

風水害に備えた避難行動の確認を

閩危機管理課 ☎(235)4790

令和元年10月の台風第19号では市内で過去最多の約5,000人が避難所に避難しました。風水害発生時に速やかな避難ができるよう自らの行動を確認し、いざという時のために備えましょう。

確認1 避難のタイミング

避難のタイミングは皆さんが置かれている環境や体の状態などで異なります。夜間や大雨・強風発生時の避難は危険を伴います。一緒に避難する人の状態、避難先までの距離・移動手段などを念頭に置き、明るく安全な行動ができる日中に、早めの避難をしましょう。

安全な避難

日中に行動できる早めの避難

危険な避難

夜間や大雨・強風発生時の避難



台風や大雨などで災害が予想される時は、市が警戒レベルと避難情報で避難のタイミングをお知らせします。「警戒レベル3 高齢者等避難」は、高齢者や障がい者など避難に時間がかかる方の避難、「警戒レベル4 避難指示」は危険な場所にいる全ての方の避難、「警戒レベル5 緊急安全確保」は命を守る行動が必要なときです。避難の判断の目安にしてください。

警戒レベル	避難情報	取るべき行動
5	緊急安全確保	安全な避難ができず命が危険な状況直ちに命を守る行動をとる
警戒レベル4「避難指示」までに避難		
4	避難指示	発令地区の危険な場所にいる場合は避難
3	高齢者等避難	高齢者・障がい者・乳幼児など避難に時間がかかる方と支援者は避難
2	大雨・洪水・高潮注意報	避難行動を確認
1	早期注意情報	防災ガイドブックを見直すなど災害への心構えを高める

確認2 マイ避難所

浸水や土砂災害などに備えて、あらかじめ避難先を決めておく必要があります。親戚・知人宅なども選択肢に入れ、自分自身の避難所(マイ避難所)を検討しておきましょう。密を避けられる車中泊避難は、浸水しない高台を選ぶなど、周囲の状況を十分に考慮しておきましょう。自宅が被災する恐れがない場合は、必ずしも避難する必要はありません。

確認3 災害情報取得方法

災害時はインターネットなどで誤った情報が流れる場合があります。正しい情報を取ることができる準備をしておきましょう。

防災行政無線



市内140カ所に設置。スピーカーから情報を発信します。放送内容は電話☎23551949でも聞くことができます。通話料がかかります。

防災ラジオ

荒天時や雨戸を閉めた状態でも、防災行政無線の放送内容を聞くことができます。



機能などの詳細は危機管理課へ

エリアメール・緊急速報メール

市内のエリア内にいる人の携帯電話に、情報が一斉配信されます。登録不要。



えびなメールサービス

事前登録で防災行政無線の放送内容を配信します。

登録方法

- ① ebina.atmpx.wagmap.jpに空メールを送信
- ② 返信メールに記載のアドレスにアクセスし、登録



登録案内ページ

市防災ホームページ

避難所の開設状況などを公開します。



市防災ホームページ

市ホームページ

公共施設の開設状況などを公開します。



市ホームページ

災害情報ツイッター

災害発生時に「海老名市災害情報」から、市の情報を発信します。
@ebina_kikkani



テレビ神奈川(tvk) データ放送

リモコンのdボタンでえびなメールサービスの配信内容を見ることが出来ます。

コミュニティFM (FMカオン84.2メガヘル)

市の情報が放送されます。

「海老名市防災マップ」アプリ

市の公式アプリ。防災マップなどを掲載しています。



App Store ページ



Google Play ページ